



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：大野順道 ■幹事：金子親房
- 会報委員長：丹治洋子 ■副委員長：佐藤朋也
- 委員：中央清和 菅野良二 吉田仁一 渡辺勇

第34回例会

平成 26 年 3 月 19 日 (水) サンパレス福島

■会員/73名 ■出席/40名 ■出席率/54.79% ■メイクアップ/33名 ■修正/73名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング
- 3 四つのテスト
- 4 来訪者紹介と会長挨拶
- 5 PETS 報告
- 6 クラブ臨時総会
- 7 スマイリング報告
- 8 幹事報告
- 9 ゲストスピーチ
- 10 各委員会報告
- 11 閉会点鐘

会員の広場

ロータリーの友 1 月号

郡山南 RC は 7 月 29 日～8 月 9 日の日程で、福島県在住の高校生 5 人のカナダへの短期ホームステイを計画、実施しました。カナダでの暖かなホスピタリティに触れ、自分を見つめ直す時間を持ち、帰国後は全員、出発前より自信に満ちた表情をしていました。心からあふれ出る笑顔で楽しかったカナダでの日々や将来の夢を語ってくれました。このことはロータリーの国際奉仕委員として、更なるモチベーションを与えてくれました。

今日の一面記事

3 月 25 日読売新聞

浄化水タンク 9 基汚染 ALPS 不調 再開メド立たず
福島第一原発の浄化装置「ALPS」が故障した問題で、東京電力は 24 日、「浄化した水を補完するタンク 21 基のうち、9 基に汚染されたままの水が流れ込んでいた」と発表した。

◆会長あいさつ◆

大野 順道 会長



皆さん、こんにちは。先週理事会があり、その中で災害等支援特別基金規則の変更が承認されました。主な変更は、委員会

メンバーを会長、会長エレクト、直前会長、幹事、奉仕プロジェクト管理委員長、奉仕内容により国際奉仕委員会委員長または、社会奉仕委員会委員長と確定したこと、委員会の任期を会長年度とすることです。詳細はテーブルのプリントをご覧ください。また、三浦事務局員の後任として佐藤真紀さんを採用するとの報告がありました。佐藤真紀さんは、三浦さんの元の職場の後輩で、6 月 1 日より採用、引き継ぎは 6 月、7 月の 2 ヶ月を予定するという事でした。

さて、明後日は春分の日です。国民の祝日に関する法律では、「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」とされています。昼夜の長さがほぼ同じである春分の日、前後三日間をあわせた一週間が春彼岸です。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、暑さ寒さもお彼岸にはやわらいで、しのぎやすくなる、ということですが別の意味もあります。彼岸には、こちらの岸、此岸(迷いの世界)から、かの岸 彼岸(悟り世界)へという意味もあります。迷いが無くなれば、辛いことも無くなります。また、「辛いことは、いつまでも続くものではありません。いつか、過ぎ去るものである。」ということも言えます。私は、「春彼岸 菩提(さと)りの種を蒔く日かな」を实践したいと思います。皆さんには、どうぞ自然をたたえ、生物を慈しんでいただきたいと思っています。

◆PETS 報告◆ 高橋 勇雄 会長エレクト



会長エレクト研修セミナー (PETS) が 3 月 8・9 日摺上亭ホテル大島にて開催されました。

ロータリーに輝きを！(ライトアップロータリー) ロゴマークは蠟燭を灯す燭台を表すデザインで、LED の光ではなく、熱い炎を伴った蠟燭の光です。つまり、熱い心で、情熱をもって行動を！地区目標は、「ロータリーの心を大切にクラブを活性化させよう」7 項目の指針が出され中でも、強調して発言したのが、出席率の向上でした。

- 1、会長としての、役割と責任を改めて感じ、スイッチが入った。
- 2、野崎ガバナーエレクト所属の福島北ロータリーの方々を見て 3 年前の大橋ガバナー年度を思い出し、ご苦労様 1 年間お世話になりますと心の底から思った。
- 3、ガバナー、パストガバナーの方々のお話はさすがだなと感じた一方、本日ゲストスピーカーの中澤パストガバナーの進行や受け答えのうまさそして我々がパストガバナーの抜群の会話力に改めてすごい方なんだと感銘を受けた。

◆クラブ臨時総会◆ 大野 順道 会長

三瓶会員の入会について
伊藤弘子会員の紹介

◆ゲストスピーチ◆大橋 廣治パストガバナー 中澤 剛ロータリー米山記念奨学会理事 紹介

職業 学校法人中沢学園 理事長
会津若葉幼稚園・みなみ若葉幼稚園園長
現職 福島県精神保険協会常任理事
(財)学而会館理事長
福島県立会津看護専門学校心理学・精神保健学講師
財団法人会の事業団評議員

ロータリー会員歴

- 01 年地区 WCS 小委員長
- 02 年地区 WCS 委員
- 03 年地区 R 財団恒久基金小委員長
- 04 年地区国際奉仕委員長
- 06 年会津区ガバナー補佐
- 07 年ガバナーノミニ
- 08 年ガバナーエレクト

ロータリー財団メジャードナー
米山記念奨学会第 10 回米山功労者メジャードナー

◆ゲストスピーチ◆

中澤剛(財)ロータリー米山記念奨学会理事



福島復興に必要な若い力をどう育てる
現状理解と関心を応援、支援、激励が必要

出生数・学力・体力・運動能力の改善に
ロータリーの力を

2011 年 3 月 11 日 午後 2 時 46 分の衝撃

3 年経過した現在のロータリーの支援の在り方を考える時期を迎えたのではないかと。

■福島の子供たちの姿

- ・放射線の影響を心配する若い両親たちは出生への不安が拭えない。
- ・放射線を恐れて戸外遊びが制限され肥満、低身長、低体重、体力・運動能力低下が明らか。
- ・2530 地区は県全体に目を配り、関係者を支援し継続して福島の子どもの心身を鍛える。
- ・若者を育てる視点と継続的取組が必要。

■世界の歴史上、人間資本が減少し弱体化する中で の経済成長、社会発展した例はない

- ・国際奉仕の在り方の見直しも重要。
- ・国としては地球のシミにならないか。

■福島日本の未来の縮図である

ロータリーには福島を、日本を立ち直せる可能性が結構あるのではないかと。福島南ロータリークラブには充実と安定、視野の広さと深い経験がある。今後も引き続き地区でのリーダーシップを期待。

今月・来月のプログラム

- 3 月 26 日 (水) 創立記念例会(夜間例会)
- 4 月 2 日 (水) 会員スピーチ
ロータリーの友読みどころ
誕生者お祝い
- 4 月 9 日 (水) 会員スピーチ
次年度幹事セミナー報告
職業奉仕委員会セミナー報告
東京麹町 RC 観桜会報告
- 4 月 16 日 (水) 家族観桜会(夜間例会)
- 4 月 23 日 (水) ゲストスピーチ
- 4 月 30 日 (水) 休会

—編集後記—

日一日と春めいてきます。この時期三寒四温の天候が続きます。身体の健康管理頑張りましょう。(丹治)